



ダイハツの福祉介護 MaaS の「らくぴた送迎」「ゴイッショ」が ASPIC IoT・AI・クラウドアワード 2021（第 15 回） ニュービジネスモデル賞を受賞



らくぴた送迎



ダイハツ工業株式会社（以下、ダイハツ）が提供する「福祉介護分野での送迎支援システム『らくぴた送迎』と共同送迎サービス『ゴイッショ』」が、「ASPIC IoT・AI・クラウドアワード 2021（第 15 回）」において、「社会業界特化系 ASP・SaaS 部門ニュービジネスモデル賞」を受賞しました。

「らくぴた送迎」(<https://www.daihatsu.co.jp/rakupita/>) はダイハツが 2018 年から提供している、スマートフォンを活用した簡易テレマティクスであり、介護施設が実施している送迎業務の効率化をサポートするサービスです。一般的には業務経験の長い限られた人がアナログで作成することが多い送迎計画を、らくぴた送迎を活用することで誰でも簡単かつ最適に作成することが可能となるなど、送迎前・送迎中・送迎後の 3 つのシーンで、介護施設の生産性及び利便性向上に寄与しています。

一方、地域によっては、各介護施設が個別に送迎することについて、人材不足等の課題が存在していることから、ダイハツでは 2019 年より、従来各施設が個別に行っている送迎業務を地域で取りまとめ、共同運行を目指す取り組みについて検討を開始しており、2022 年春には、「福祉介護・共同送迎サービス『ゴイッショ』」(<https://www.daihatsu.co.jp/goissho/>) として提供を開始します。「ゴイッショ」では、らくぴた送迎で積み上げてきたノウハウを活かし、より複雑となる共同送迎の計画策定・運行管理を可能とするシステムの開発を目指しています。

ダイハツは「らくぴた送迎」「ゴイッショ」を通じて、今後も介護業界における業務負荷低減ならびに人材不足解消へ貢献してまいります。

※ ASPIC IoT・AI・クラウドアワード 2021 (<https://www.aspic-japan.org/event/award/15/>) 概要

「ASPIC IoT・AI・クラウドアワード」は、日本国内の優秀かつ社会に有益なクラウドサービスを表彰する一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会（ASPIC）主催のアワードです。クラウド事業者及びユーザ企業の事業拡大を支援することで、クラウドサービスが社会情報基盤として発展・確立することの一助になることを目的としています。2006 年よりはじまり、2021 年の今回は 15 回目となります。

[ご参考]

らくびた送迎



福祉介護・共同送迎サービス コイッショ

